

新中学校「校章デザイン」募集に 183 点の応募

3月23日から4月30日まで行いました「新中学校『校章』デザイン募集」に、市内外134人から総数183点の応募がありました。多くの皆さんからたくさんの校章デザインをご応募いただき感謝いたします。

現在、校名等検討委員会で選定方法等を検討しており、新しい学校にふさわしいシンボルとなる校章の選定を行い決定してまいります。

応募状況

市 内	119 人
県 内	4 人
県 外	11 人
合 計	134 人

新中学校の通学方法

通学等検討委員会では、3月9日（水）及び4月22日（金）に第3回・第4回の検討委員会を開催し、通学方法について検討・協議を行いました。

会議では、開校年度となる令和5年度の生徒分布状況を地図上に表し、自宅から学校までの直線距離から通学シミュレーションを行い、距離に応じた通学手段について基本的な通学方法を取りまとめました。

◇ 通学方法の主な検討結果 ◇

- 通学時間は、1時間以内とする。
- JR 信濃木崎駅を利用可能とする。
- 自転車通学は、200 台程度までとする。
- 自転車通学となる範囲は、徒歩通学も可能とする。
- 直線距離 1.5 km～4 km未満の範囲は、通学手段を選択できるようにする。
- 直線距離 2 km～2.5 km未満の範囲は、冬期は通学手段を変更できる。
- 通学距離に応じた基本的な通学手段は次のとおりとする。



徒歩通学	直線 1.5 km 未満
徒歩または自転車通学	直線 1.5 km 以上 <u>2.5 km 未満</u>
徒歩、自転車、バスまたは電車通学	<u>直線 2.5 km 以上</u> 4 km 未満
バスまたは電車通学	直線 4 km 以上

【冬期】

徒歩通学	直線 1.5 km 未満
徒歩または自転車通学	直線 1.5 km 以上 <u>2 km 未満</u>
徒歩、自転車、バスまたは電車通学	<u>直線 2 km 以上</u> 4 km 未満
バスまたは電車通学	直線 4 km 以上

※ バスは、「スクールバス」または「ふれあい号」のこと。

※ バス路線や乗降場所等の詳細な内容については、今後、決定していく予定です。

小中一貫校名に「八坂小中学校」を選定



八坂小・中学校準備委員会は、3月11日（金）に第2回会議を開催し「八坂小中学校」「八坂里山学校」「八坂学校」の3つを校名候補として選定しました。

市教育委員会では、「小中一貫校の校名候補の選定について（報告）」の報告書を受けて、令和4年3月の定例教育委員会で小中一貫校の校名候補について協議を行い、「八坂小中学校」を選定しました。

4月25日（月）に開催された総合教育会議（市長と教育委員会が協議する機関）において、市教育委員会で選定した校名（案）を報告し、小中一貫校の校名は「大町市立八坂小中学校」とすることを確認しました。

今後、正式に校名決定するため、条例改正などの手続きを進めてまいります。

◇ 小中一貫校の主な検討結果 ◇

(1) 校章

⇒ 現八坂小学校の校章を使用する。

(2) 校歌

⇒ 現八坂小学校の校歌を一部編曲及び歌詞を改変する。

(3) 制服等

⇒ 新中学校の新しい制服等が決まった後にアンケートを実施して選定する。

(4) その他

⇒ 各校舎名に愛称を付ける。
・現小学校：そよかぜ校舎
・現中学校：せせらぎ校舎
⇒ 両校とも閉校式は行わない。

【八坂小学校 校章】



素材は八坂の頭文字「八」を図案化するとともに、鷹狩・金戸両山系に囲まれた心温かい郷土を象徴。

【八坂小学校 校歌】

昭和61年4月に旧八坂第一小学校と旧八坂第二小学校が統合され、八坂小学校が開校し、昭和62年に現校歌が制定。
○作詞／作曲：高橋 渡／中田 喜直
※現八坂中学校校歌も高橋氏、中田氏が作詞作曲している。

学校再編に係る資料

□ 市ホームページ（<https://www.city.omachi.nagano.jp>）

学校再編に関する取り組み状況など、さまざまな関連資料を市ホームページでご覧いただけます。トップページの「市民の方へ」⇒「子育て・教育」から、以下の内容を選んでご覧ください。

- 学校再編の取り組みについて
- 大町市学校再編準備委員会
- 市立学校通学区域の再編審議等の経過について
- 大町市少子化社会における義務教育のあり方検討委員会の報告書について

